

情報工学部知的システム工学科 教育課程編成方針（カリキュラムポリシー）

（１）知識・理解

【専門的知識・理解】

ロボット工学、システム制御工学、機械工学、情報工学に関する技術を融合し、知的な制御が行われる先進的システムを創出する幅広い技術と知識を修得させるため、基礎科目・情報技術者科目・専門科目の教育を実施する。

【多様な文化等の知識・理解】

多様な価値観・伝統・制度を持った文化に関して深く理解すると同時に、豊かな国際性と人間性を育むため、人文社会系科目の教育を実施する。

【工学・技術と社会関連知識・理解】

ロボット工学、システム制御工学、機械工学および情報工学が社会で果たす役割を理解できるように教育を実施する。

（２）汎用的技能

【基礎的な問題解決スキル】

システムを正しく観察・分析し、問題解決に必要な論理的思考力、分析力、説明能力を修得させるため、基礎科目・情報技術者科目・専門科目の教育を実施する。

【コミュニケーションスキル】

- ・論理的な理解力・思考能力・文章表現力・コミュニケーション能力を修得するように教育を実施する。
- ・英語によるコミュニケーションのための基本的能力を修得させるため、言語系科目の教育を実施する。

（３）態度・志向性

【技術者の基本的態度・志向】

技術や科学が社会に及ぼす影響を洞察して行動できるように教育を実施する。

【自律性とチームワーク志向】

人々と協調しながら自己を伸ばすことを自発的に行なうことができるように教育を実施する。